

2022年3月16日

公益財団法人佐々木研究所附属
杏雲堂病院長 相馬 正義

当院の職員を装った「なりすましメール」に関するお詫びとお知らせ

2022年3月15日、当院の事務処理用パソコン1台がコンピュータウイルス「Emotet(マルウェア)」に感染していることを確認しました。また、同端末上のメールソフトで過去にやり取りした関係者宛に当院の職員を装った「なりすましメール」が送信されていることを確認しております。

関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。なお、本件の原因と経緯等について、下記のとおりご報告いたします。

1. 原因

パソコン端末のマルウェア「Emotet(エモテット)」感染

2. 経緯と対応内容

2022年3月15日、複数の職員宛に多数の「なりすましメール」が届いていることを確認したため、メールサーバー管理会社へ連絡および「なりすましメール」の情報提供を行いました。調査した結果、事務処理用のパソコン1台の「Emotet」感染が確認されました。感染しているパソコンは、すぐに隔離(ネットワーク遮断)を行いました。

感染経路および漏洩情報につきましては、現在調査中でございますが、「なりすましメール」の内容から該当端末でメールを送受信した「メールアドレス」「名前」「件名」等が漏洩していると思われます。

3. 当院の職員からの「なりすましメール」を受け取られた方へ

当院のメールアドレスは ●●@po.kyoundo.jp を使用しております。当院からと思われるメールを受け取られた際には、送信元のメールをご確認ください。心当たりのない方は、削除いただけますようお願い申し上げます。

4. 診療提供体制について

電子カルテシステムは、事務処理用ネットワークとは物理的に分離されており、かつインターネットに接続しない閉鎖的なネットワークを使用しておりますので、診療業務への影響はございません。

引き続き、調査を行い、新たな事実が判明しましたらご報告いたします。

【参考】Emotet(エモテット)感染については下記サイトをご参照ください。

警視庁 サイバーセキュリティー対策本部

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/joho/emotet.html>

以上